

令和4年度セグメントシート (日本学生支援機構)

セグメント名	奨学金事業			担当部局庁	高等教育局		作成責任者			
事業開始年度	平成16年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	学生・留学生課		学生・留学生課長 藤吉 尚之			
会計区分	一般会計									
セグメント単位の考え方	事業単位									
根拠法令(具体的な条項も記載)	独立行政法人日本学生支援機構法(平成15年6月18日法律第94号)			関係する計画、通知等	「第3期教育振興基本計画」(平成30年6月15日閣議決定)					
主要政策・施策	子ども・若者育成支援、少子化社会対策、男女共同参画			主要経費	文教及び科学振興					
事業目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	教育の機会均等に寄与するために学資の貸与及び支給その他学生等の修学の援助を行うことにより、我が国の大学等において学ぶ学生等に対する適切な修学の環境を整備し、もって次代の社会を担う豊かな人間性を備えた創造的な人材の育成に資するとともに、国際相互理解の増進に寄与することを目的とする。									
事業概要(5行程度以内。別添可)	経済的理由により修学に困難がある優れた学生等に対する学資の貸与及び支給									
実施方法	交付									
予算額・執行額(単位:百万円)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求			
	経常収益	予算額: 運営費交付金	5,740	8,321	8,106	8,063				
		運営費交付金	4,258	6,708	6,842					
		補助金等	-	-	-					
		その他	4,979	4,953	4,640					
		計	9,237	11,661	11,482					
	運営費交付金収益の割合		46.1%	57.5%	59.6%					
	運営費交付金収益化基準		業務達成基準	業務達成基準	業務達成基準	業務達成基準				
	経常費用	予算額	-	-	-					
		執行額	9,466	11,542	11,397					
執行率		#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!						
令和4・5年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由						
	独立行政法人日本学生支援機構運営費交付金	8,063	14,787	・奨学金事業における業務システム刷新(クラウド化)等による増 ※金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。						
	計	8,063	14,787							
活動内容(アクティビティ)	意欲と能力がありながら、経済的理由により修学が困難である者が進学等を断念することがないよう、適切な審査に基づき真に支援を必要とする者に奨学金を貸与する。									
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
	適切な審査に基づき、真に支援を必要とする者に奨学金を貸与する。	奨学金貸与人員	活動実績	万人	127	120	116	-	-	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	奨学金事業に係る経費/奨学金貸与人員(返還中の者も含む)			単位当たりコスト	円	1,478	1,904	1,852	1,291	
				計算式	百万円/万人	8,954/606	11,741/617	11,516/622	8,103/628	
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標年度	目標最終年度	
	独立行政法人通則法に基づく主務大臣による業務実績の評価結果のうち、標準評価以上の評価を受けた項目の割合とする。 ※目標値は、毎年度80%として設定。	標準評価(B評価)以上の評価を受けた項目の割合。(「S、A、B評価の合計」/「全評価項目数」×100)	成果実績	%	100	100	100	-	-	
			目標値	%	80	80	80	-	80	
			達成度	%	125	125	125	-	-	
根拠として用いた統計・データ名(出典)	文部科学省所管の独立行政法人の評価に関する基準(文部科学大臣決定)									

活動内容 (アクティビティ)	真に支援が必要な低所得者世帯の者に対し、社会で自立し、及び活躍することができる豊かな人間性を備えた創造的な人材を育成するために必要な質の高い教育を実施する大学等における修学の支援を行い、その修学に係る経済的負担を軽減することにより、子どもを安心して生み、育てることができる環境の整備を図り、もって我が国における急速な少子化の進展への対処に寄与することを目的として適切な審査に基づき、支給を行う。								
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込
	適切な審査に基づき、真に支援を必要とする者に奨学金を支給する。	高等教育修学支援新制度による給付奨学金支給人員	活動実績	万人	-	27	32	-	-
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	奨学金事業に係る経費／高等教育修学支援新制度による給付奨学金支給人員		単位当たりコスト	円	-	434.9	359.8	135	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標年度	目標最終年度
	独立行政法人通則法に基づく主務大臣による業務実績の評価結果のうち、標準評価以上の評価を受けた項目の割合とする。 ※目標値は、毎年度80%として設定。	標準評価(B評価)以上の評価を受けた項目の割合。 (「S、A、B評価の合計」/「全評価項目数」×100)	成果実績	%	-	100	100		
根拠として用いた統計・データ名 (出典)			目標値	%	-	80	80		
			達成度	%	-	125	125		
文部科学省所管の独立行政法人の評価に関する基準(文部科学大臣決定)									

独法等所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	国の施策と密接に連携しつつ、経済的理由により修学に困難がある優れた学生等に対する学資の貸与及び支給を実施しており、国民や社会のニーズを反映している事業である。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国の施策と密接に連携しつつ、事業を実施しており、地方自治体、民間等に委ねることは不適切である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	奨学金制度による意欲・能力のある個人への支援の推進を図り、国の施策と密接に連携しつつ事業を実施しており、政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	支出先の選定に当たっては、独立行政法人日本学生支援機構会計規程等に基づき、一般競争入札を実施するなど、競争性や透明性の確保が図られている。入札において、公告期間を十分に確保するなど配慮したにもかかわらず、専門性が高いことにより、結果として一者応札・一者応募となったものがあり、また、著作権等の関係から供給者が特定され、競争性のない随意契約となったものがあった。これらについては、機構が定める調達等合理化計画に基づき、外部有識者などで構成される契約監視委員会などを活用して、改善に取り組んでいる。今後、一者応札の状況が改善されるよう検討を進める。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	事業を適切に実施しており、大学等において学ぶ学生等に対する適切な修学環境の整備等に使われている。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	-
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	不必要に団体等を経由することなく、日本学生支援機構から、事業を実施する上で必要な団体等に直接支出している。
事業の有効性	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	費目、使途の内容については、厳正に精査しており、支出の合理性、必要性についても適正にチェックしている。
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて」(平成21年11月17日閣議決定)を踏まえ、契約監視委員会を設置し、外部有識者の知見を活用している。
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	事業の目的に適した定量的な成果目標を設定しており、成果実績も成果目標に見合ったものとなっている。
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	事業を適切に実施しており、大学等において学ぶ学生等に対する適切な修学環境の整備等に貢献している。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	事業を適切に実施しており、活動実績は見込みに見合ったものになっている。
事業の有効性	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)				-
	事業番号		事業名		

点検・改善結果	点検結果	-
	改善の方向性	-

備考	-
----	---

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

文部科学省
15,733百万円

【運営費交付金】

(A)
(独)日本学生支援機構
20,046百万円

【随意契約
(その他)等】

(B)
奨学金事業
11,516百万円

民間企業等
(全266者)

事業概要
経済的理由により修学に困難がある優れた学生等に対する学資の貸与及び支給

①経済的理由により修学に困難がある優れた学生等に対する学資の貸与及び支給
②留学生に対する学資の支給、各種留学生交流プログラムの実施、留学生宿舍の支援等
③学生生活支援に関する有益な活動事例の情報収集・分析、情報の提供等

※国費投入額と総事業費との差額は、自己収入である。

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で表情が分かるように記載)	A.独立行政法人日本学生支援機構			B.株式会社エヌ・ティ・ティ・データ		
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物件費	報奨金、土地建物借料、公租公課、謝金、旅費、通信運搬費、光熱水料、物品購入費等	6,828	外部委託費	情報連携用システムのアプリケーションの改修・テスト・移行業務	503	
外部委託費	業務委託費(奨学金業務等)	5,384				
人件費	役員員給与等	4,826				
奨学金等	文部科学省外国人留学生学習奨励費、留学生借り上げ宿舍支援金、帰国外国人留学生短期研究制度滞在費等	3,008				
計		20,046	計		503	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	独立行政法人日本学生支援機構	7020005004962	経済的理由により修学に困難がある優れた学生等に対する学資の貸与及び支給並びに、留学生等に対する学資の支給、各種留学生交流プログラムの実施、留学生宿舍の支援等並びに学生生活支援に関する有益な活動事例の情報収集・分析、情報の提供等の業務	20.046	運営費交付金交付	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	9010601021385	情報連携用システムのアプリケーションの改修・テスト・移行業務 【随意契約(その他)(令和2年度～令和3年度)】	503	その他	-	-	
2	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	9010601021385	奨学金業務システムのハードウェア・ソフトウェア等一式の賃借 【一般競争契約(総合評価)(平成29年度～令和4年度)】	399	その他	-	-	
3	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	9010601021385	社会保障・税番号制度用ハードウェア・ソフトウェア 【一般競争契約(総合評価)(令和2年度～令和7年度)】	276	その他	-	-	
4	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	9010601021385	情報連携用システムのアプリケーション保守(令和3年度)	132	随意契約(その他)	-	-	
5	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	9010601021385	社会保障・税番号制度用ハードウェア・ソフトウェア(再リース) 【随意契約(その他)(令和2年度～令和3年度)】	44	その他	-	-	
6	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	9010601021385	金融機関との新たな伝送サービス用ネットワーク回線の導入及び付帯サービス	0.2	随意契約(少額)	-	-	
7	三菱HCキャピタル債権回収株式会社	1010401002007	令和元年度から令和3年度(毎月)口座振替(リレー口座)不能者に対する督促架電 【一般競争契約(令和元年度～令和3年度)】	367	その他	-	-	
8	三菱HCキャピタル債権回収株式会社	1010401002007	令和3年度延滞債権(振替不能4回目・紙請求延滞)回収業務	154	随意契約(企画競争)	1	-	
9	三菱HCキャピタル債権回収株式会社	1010401002007	令和2年度中長期延滞債権回収業務 【随意契約(企画競争)(令和2年度～令和7年度)】	56	その他	-	-	
10	三菱HCキャピタル債権回収株式会社	1010401002007	令和2年度延滞債権(振替不能4回目・紙請求延滞)回収業務 【随意契約(企画競争)(令和2年度～令和4年度)】	43	その他	-	-	

11	三菱HCキャピタル債権回収株式会社	1010401002007	奨学金返還滞納に伴う債務名義取得者に対する強制執行申立及び取立業務	39	一般競争契約 (総合評価)	1	--
12	三菱HCキャピタル債権回収株式会社	1010401002007	令和元年度中長期延滞債権回収業務 【随意契約(企画競争)(令和元年度～令和6年度)】	19	その他	--	--
13	三菱HCキャピタル債権回収株式会社	1010401002007	訴訟上の和解が成立した延滞債権に係る回収業務の委託	15	随意契約 (企画競争)	1	--
14	三菱HCキャピタル債権回収株式会社	1010401002007	令和3年度中長期延滞債権回収業務	8	随意契約 (企画競争)	1	--
15	三菱HCキャピタル債権回収株式会社	1010401002007	平成30年度延滞債権回収業務(延滞2年半以上9年未満) 【随意契約(企画競争)(平成30年度～令和5年度)】	6	その他	--	--
16	三菱HCキャピタル債権回収株式会社	1010401002007	令和2年度新規返還者等督促架電及び延滞債権回収業務 【随意契約(企画競争)(令和2年度～令和4年度)】	5	その他	--	--
17	三菱HCキャピタル債権回収株式会社	1010401002007	令和元年度・令和2年度債権回収会社に対する延滞債権(和解)の回収業務 【随意契約(企画競争)(令和元年度～令和3年度)】	4	その他	--	--
18	三菱HCキャピタル債権回収株式会社	1010401002007	令和3年度中長期延滞債権(支払督促申立予告者)回収業務	3	随意契約 (企画競争)	1	--
19	三菱HCキャピタル債権回収株式会社	1010401002007	令和2年度 中長期延滞債権(支払督促申立予告者)回収業務 【随意契約(企画競争)(令和2年度～令和3年度)】	2	その他	--	--
20	三菱HCキャピタル債権回収株式会社	1010401002007	令和元年度延滞債権(振替不能4回目・紙請求延滞)回収業務 【随意契約(企画競争)(令和元年度～令和3年度)】	0.5	その他	--	--
21	三菱HCキャピタル債権回収株式会社	1010401002007	令和元年度新規返還者等督促架電及び延滞債権回収業務 【随意契約(企画競争)(令和元年度～令和3年度)】	0.1	その他	--	--
22	トッパン・フォームズ株式会社	4010401050341	奨学金各業務におけるマイナンバー関係書類等の審査・確認等業務 【一般競争契約(総合評価)(令和2年度～令和5年度)】	582	その他	--	--
23	トッパン・フォームズ株式会社	4010401050341	独立行政法人日本学生支援機構印刷等業務に係る業務詳細設計、構築、運用等 【随意契約(企画競争)(平成29年度～令和5年度)】	115	その他	--	--
24	トッパン・フォームズ株式会社	4010401050341	2021年度「奨学金返還完了証」の作成・局出し業務	4	一般競争契約 (最低価格)	1	--
25	トッパン・フォームズ株式会社	4010401050341	令和3年度奨学金制度等に係る動画制作及び動画コンテンツ配信サービスの運用 【一般競争入札(令和2年度～令和3年度)】	1	その他	--	--

